

御 挨拶

東京都立あきる野学園のホームページを御覧いただき、ありがとうございます。

本校は、平成9年に、多摩地区の西部（4市1町1村）を通学区域とし、肢体不自由教育部門（A部門）と知的障害教育部門（B部門）それぞれに小学部、中学部、高等部を設置した特別支援学校とし開校し、今年、30周年を迎えます。

引き続き、各教育部門の専門性を連動させ、発達段階に応じたきめ細かな指導を行うとともに、東京都の教育目標、本校の教育目標及び東京都特別支援教育推進計画（第二期）の基本理念である「共生社会の実現に向け、障害のある幼児・児童・生徒の自立を目指し、一人一人の能力を最大限に伸ばして、社会参加・貢献できる人間を育成」を具現化させる学校を目指してまいります。

また、本校は、障害の有無や障害種別等の垣根を越えて、校内や校外での児童・生徒同士の交流及び共同学習や地域との交流活動を充実させることにより、特別支援教育が最終的に目指す「共生社会」の具現化に努めてまいります。

さらに、今年度は目指す学校像の具現化を図るための骨太の方針を「日本一やさしい学校 Act II」としました。「日本一やさしい学校」とは、本校第3代校長 池田敬史先生が、当時のあきる野学園の経営方針として示されたものです。あきる野学園における各教育活動等の不易の精神であり、進化・進展が激しく、予測不可能な時代において、改めて大切にしたい理念として示すこととしました。

結びに、保護者の皆様、地域の皆様、関係機関の皆様におかれましては、このような本校の教育方針等に御理解・御協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和八年四月一日

東京都立あきる野学園

統括校長 緒方 直彦